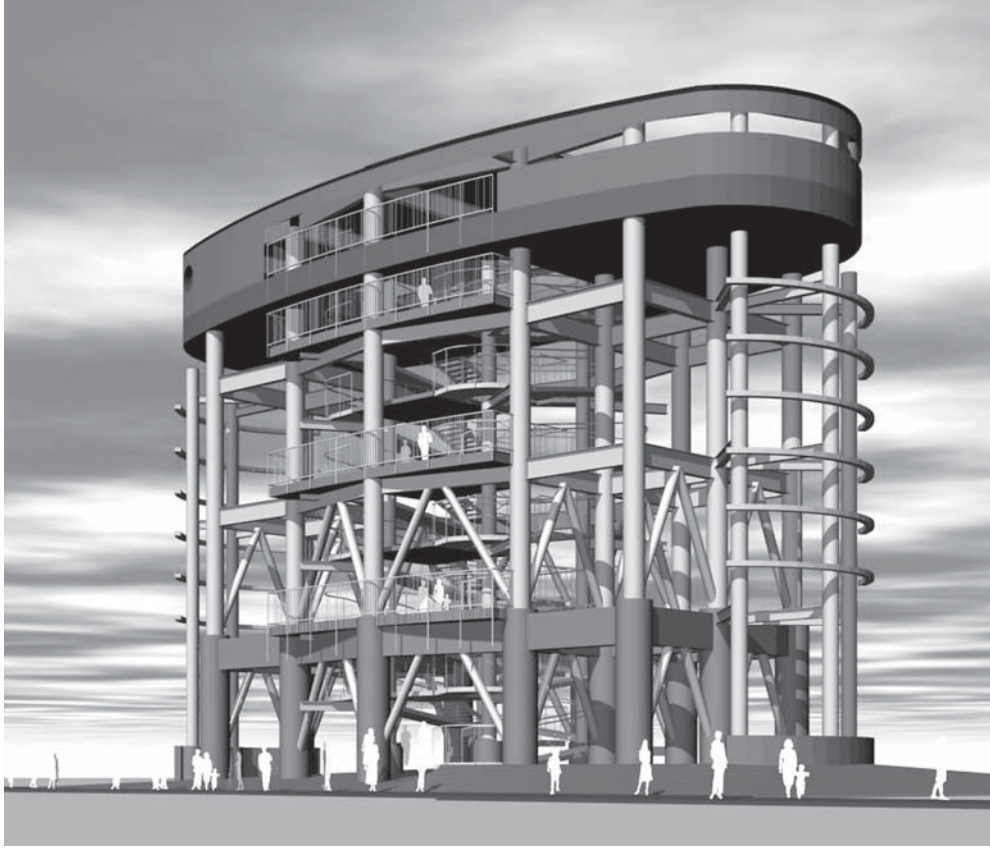

佐賀地区に建設予定の避難タワーのイメージ図

Q 宮地　葉子議員

工事請負費が昨年度より増えているが、理由は。

A 松本　情報防災課長

昨年度の事業で、事前にボーリング調査の結果、当初見込みより基礎地盤が深くなっており、地下の工費が予算よりも高くなってきた。

また、このタワーは、平成25年に建てた5基のタワーと比較しても数段高いため、階段と併設してスロープをとの住民からの要望もあり、スロープをこの設計に盛り込むこととした。この2つが、予算が増えた大きな理由だ。

Q 宮川　徳光議員

規模の大きなタワーだが、事前に周辺の住民のご理解を得ているか。

A 松本　情報防災課長

周辺住民との話し合いは、これまでに3回行っている。その会に来られない方には、訪問して経過を報告したり、同意を得たりしている。

設計がほぼ出来上がったので、最終的な説明会をしようと思っている。住民には、さまざまなご意見があるが、合意を得て進めていると思っている。

■木造住宅耐震改修工事費補助金　2825万円

消費税による県の補助限度額の増額分1件2万5千円の20軒分50万円と、更に30軒分の工事費補助金2775万円を追加するもの

■木造住宅耐震診断委託料　339万円

当初予定の100軒分が、5月、6月の申請受付分ですべて充足をされてしまうため、更に100軒分の追加

■ブロック塀対策費補助金　7万円

県の補助限度額の増額分、一件5千円の15件分の追加

■林業振興業務委託料　542万円

昨年の豪雨や台風による小規模な路面補修、排水路などの補修委託

Q 森　治史議員

補修する場所は。また、町道は含まれているか。

A 尾﨑　海洋森林課長

町内の主な林道15路線の小規模災害、倒木、落石などを排除し、作業車両が通行しやすくするためのもの。

森林組合への委託で、町道等は対象とはしていない。

補修が必要な状況の林道の一例

尾﨑　海洋森林課長

■学習支援事業費217万円

中学校での基礎学力の定着を図るため、これまで小学校に配置してきた学習支援員を中学校にも配置するもの

■調理機器購入費111万円

大方くじら保育所の食器洗い機を故障のため買い換えるもの

■集落活動センター助言者・協力者等謝金他　50万円

集落活動センター北郷で製造している米アメの無印良品との販路開拓のための試作品開発費用